

守山まるごと活性化 議事要旨

作成者: 臼井

会議名: 令和元年度 第4回守山学区まるごと活性化プランDプロジェクト会議

日時: 令和元年 11月19日(火)午後2~4時

場所: 守山会館2階 図書室

出席者: 尾田代表、伴野副代表、弘光、宇野、中島 守山会館 川上、臼井

議題	1. 学区民のつどいの実施結果について 2. ホタルの放流場所について
会議要旨	
内 容	
1. 学区民のつどいの実施結果について ●ホタルクイズ、飛翔箇所地図、幼虫とカワニナの実物、ホタルの標本、写真パネルを展示した。 【意見等】 *クイズについて ・答えるために展示物を詳しく見てくれるようになって良かった。 ・クイズの問題3が難しすぎて答えるのに時間がかかったので、後半は省略した。次回は問題の変更が必要。 *その他 ・地図は小さすぎて子どもには分かりにくいとため、シールを貼ってもらえなかった。 ・景品の金平糖はホタルの雰囲気と合っていてよかった。金平糖を知らない子も多くて物珍しそうに見ていた。 ・南部包括センターのクイズラリーと混同した子がいた。 ・今年は幼虫が小さかったので見にくかった。 2. 幼虫の放流場所について ●3月に放流を予定。事務局より候補地を5つ選定 【意見等】 ①について ・過去2年間放流している。昨年は58匹放流し約10匹飛翔。下流(焰魔堂町交差点)まで含めると20匹くらいは飛翔している。 ・近隣住民の方に声をかけて、除草剤の散布を控えるなど配慮してもらっている。 ②、③について ・ポンプが頻繁に止まってしまうようであり、そうになると水が枯れてしまうので不適切。 ・ポンプの上流側では飛翔も見られるが、人に見てもらいにくい。 ④について ・ホタル保護区域であり、環境もよく元々飛翔が見られる。 ・遊歩道になっているので見てもらいやすい。 ⑤について ・川環境は悪くないが、飛翔は見られない。 ・流れが比較的早いのと、上陸場所が無いのが原因かもしれない。 ⇒今年度は①と④に放流する。(①を多めで) 3. その他 ●会議後に水槽の清掃を実施。	

- ① メダカ、水草、石、ポンプ、フィルターを取り出す。
 - ② 砂をシャベルで一緒に取り出し、バットへ移す
 - ③ バットを揺るとホタルの幼虫が浮いてくるので、水と一緒に別の容器へ移す。カワニナも別の容器へ移す。
 - ④ もう一度水を入れ、③を行う。これを2～3回行う。
 - ⑤ ②～③を、全ての砂がなくなるまで繰り返す
 - ⑥ 空にした水槽、ポンプ、フィルターを清掃。
 - ⑦ 水槽へ入れる。備品や幼虫、カワニナ、水草等を元へ戻す。
- ※道具等については、バケツは会館のものを使用。その他、シャベルやバット等は中島委員（ほたるの森資料館長）から借用
- ◎作業中に目視で確認できた幼虫（9月に200匹投入）は、1cm以上のものが約15匹、それ未満のものも約15匹であった。その他、小さな幼虫は砂に紛れていたと思われる。

次回予定

- ・次回 3月17日（火） 午後2時から
次年度の予定、ホタル放流